

『時事直言』 No.1661 2024年4月11日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[X(旧 twitter)] [t_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/

[instagram] [t_masuda2019/](https://www.instagram.com/t_masuda2019/)



時事評論家 増田俊男

バイデン・岸田首脳会談の損得勘定

未来の為のグローバルパートナーシップとは、今後の国際問題についての責任を日米対等にする事。

バイデン大統領の要望で岸田は三法改訂で自衛隊に敵地先制攻撃能力を持たせ、事実上自衛隊に軍隊になるから、自衛隊は今までの米軍後方支援から米軍と共に前線で戦うことになりアジアでの軍事紛争に介入することになる。

自衛隊が米軍と対等に行動する為自衛隊は防衛装備品において米軍との協議機関を新設することになった。

自衛隊は憲法第9条に反し先制攻撃能力を持つことになった為攻撃用ミサイルであるトマホークの訓練を受けることになった。

日本は対中国軍事包囲網であるクアッド(日米豪印)に加え AUKUS(米豪英)とも技術提携することになり対中軍事包囲網で日本の責任は倍化することになった。

台湾海峡の安全にも日本は責任を持つことになり、日本は従来から一変してアジア安全保障の一翼を担うことになり、台湾有事には自衛隊が率先して出動する。

国賓待遇で日本をおだててアメリカがすべきことの半分を日本に押し付けるのがバイデン狙いであり、岸田は喜んでアメリカが払うべきものを払うことになる。

日本は陳腐な名誉を与えられ、計り知れない責任を負わされた。

これが今回の米中首脳会談の結論である。

大好評発売中！増田俊男の小冊子 Vol.139

『未来予測の為の「戦争と経済」』(永久保存版)

現在増田俊男の小冊子 Vol. 139 は好評発売中中です。

内容は、*人間の歴史は戦争の歴史 *平和は戦争の準備 *誰が何時、何の為に戦争を起こすのか *戦争と株価 *戦争とゴールド(金) *日本は世界唯一の平和国家だが、、 *戦争を利用した資産作り等です。価格は、1冊 4,800 円(税・送料別)。詳しいご案内、お申込みについてはマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313、HP : <http://chokugen.com/>) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313) までお知らせ下さい。